

第3次府中市環境基本計画の中間見直しについて

【取組内容変更予定一覧】

資料5

| NO.                   | 計画掲載ページ | 基本施策 | 個別施策 | 取組区分    | 現行記載                                                                                                               | 見直し理由                                                                                     | 修正後の記載                                                                                                                       |
|-----------------------|---------|------|------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 【基本方針1】 脱炭素型のまちを目指します |         |      |      |         |                                                                                                                    |                                                                                           |                                                                                                                              |
| 1                     | P36     | 2    | 3    | 市       | 再生可能エネルギー利用の可能性やライフサイクルコスト、施設の使用用途なども総合的に考慮した上で、今後、新築や大規模改築を行う学校や市の建築物においては、太陽光発電システム等の設置を検討します。                   | 東京都建築物環境計画書制度（延べ面積2,000㎡以上の新築等が対象）において、令和7年4月から再生可能エネルギー利用設備の設置が義務付けられたことから、当該制度と整合を取るため。 | 再生可能エネルギー利用の可能性やライフサイクルコスト、施設の使用用途なども総合的に考慮した上で、今後、新築や大規模改築を行う学校や市の建築物においては、 <u>原則として</u> 太陽光発電システム等の設置を <u>図ります</u> 。       |
| 2                     | P37     | 3    | 1    | 市       | 水素エネルギーの普及に向けた官民両輪によるムーブメントを醸成する「Tokyo スイソ推進チーム」を通じて、水素エネルギーの理解促進に努めます。                                            | 東京都が「水素を使う」アクションを官民連携で加速させることを目的として、「TOKYO H2プロジェクト」を立ち上げたため、当該プロジェクトについて追記。              | 水素エネルギーの普及に向けた官民両輪によるムーブメントを醸成する「Tokyo スイソ推進チーム」 <u>及び「TOKYO H2プロジェクト」</u> を通じて、水素エネルギーの理解促進に努めます。                           |
| 3                     | P39     | 4    | 1    | 市       | 長期優良住宅認定制度、低炭素建築物認定制度、建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律による規制・誘導措置を通して、建築物の長寿命化や省エネルギー化、低炭素化に係る制度の普及啓発を進め、環境に配慮した建築物の確保を推進します。 | 法律名称の改正があったため。<br>・改正前：建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律<br>・改正後：建築物のエネルギー消費性能の向上 <u>等</u> に関する法律    | 長期優良住宅認定制度、低炭素建築物認定制度、建築物のエネルギー消費性能の向上 <u>等</u> に関する法律による規制・誘導措置を通して、建築物の長寿命化や省エネルギー化、低炭素化に係る制度の普及啓発を進め、環境に配慮した建築物の確保を推進します。 |
| 4                     | P40     | 4    | 2    | 市       | 電気自動車（EV）の購入や、充電設備の設置費用に対する補助、公共施設への充電設備の導入を検討し、電気自動車の利用環境の整備を推進します。                                               | EVの購入助成及び公共施設へのEV充電器の設置を開始しているため。                                                         | 電気自動車（EV）の購入や、充電設備の設置費用に対する補助、公共施設への充電設備の導入を <u>継続</u> し、電気自動車の利用環境の整備を推進します。                                                |
| 5                     | P41     | 4    | 3    | 市民・市民団体 | 家庭に緑を創出します。                                                                                                        | 個々の家庭ではなく、花の苗木を市民の皆さんに提供して公園などの花壇に植えていただいているため                                            | <u>まちなか</u> に緑を創出します。                                                                                                        |
| 6                     | P41     | 4    | 3    | 事業者     | 開発の際には、グリーンインフラの考え方を取り入れます。                                                                                        | 文言整理のため。                                                                                  | <u>開発事業に当たっては</u> 、グリーンインフラの考え方を取り入れます。                                                                                      |

| NO. | 計画掲載<br>ページ | 基本<br>施策 | 個別<br>施策 | 取組<br>区分        | 現行記載                                                                                        | 見直し理由                        | 修正後の記載                                                                                                 |
|-----|-------------|----------|----------|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7   | P42         | 4        | 4        | 市               | 姉妹都市である長野県佐久穂町とのカーボンオフセット事業を通じて、子どもたちに森林間伐体験等の環境学習事業を実施し、森林の有効活用や地球温暖化対策について考えるきっかけ作りを行います。 | 事業名称変更のため。                   | 姉妹都市である長野県佐久穂町とのカーボンオフセット事業を通じて、子どもたちに森林 <u>保全</u> 体験学習等の環境学習事業を実施し、森林の有効活用や地球温暖化対策について考えるきっかけ作りを行います。 |
| 8   | P44         | 5        | I        | 市               | 想定される浸水の区域や程度、避難路や避難場所等の情報を分かりやすく図示した想定浸水深の掲示や、水害ハザードマップの公表を行い、事前に市民・市民団体へ周知します。            | 文言の整理を行ったもの。                 | 想定される浸水の区域や程度を <u>分かりやすく図示した想定浸水深表示板の掲示を行うとともに、避難場所等の情報を掲載した水害ハザードマップを公表し、事前に市民及び市民団体へ周知します。</u>       |
| 9   | P44         | 5        | I        | 市               | 多摩川水系河川整備計画に基づき、国や他自治体と連携し、河川環境の保全に配慮した河道の土砂掘削や樹木伐採、洪水の流下阻害要因となっている大丸用水堰の改築等の治水対策を促進します。    | 大丸用水堰の改築工事が終了したため、文言を整理したもの。 | 多摩川水系河川整備計画に <u>基づく治水対策について、河川環境の保全に配慮した土砂掘削や樹木伐採等が適切に実施されるよう、住民への周知や理解促進等を通じて、その推進を図ります。</u>          |
| 10  | P44         | 5        | I        | 市               | なし                                                                                          | 現状に合わせた取組内容にするため             | <u>公共施設の整備、改修にあわせて、雨水浸透施設の設置を推進し、雨水の地下浸透による流出抑制を図ることによって下水道管への負荷軽減と内水氾濫リスクの低減に努めます。</u>                |
| 11  | P44         | 5        | I        | 市民・<br>市民団<br>体 | なし                                                                                          | 現状に合わせた取組内容にするため             | <u>敷地内に雨水浸透施設や雨水貯留槽の設置を検討します。</u>                                                                      |
| 12  | P44         | 5        | I        | 事業者             | なし                                                                                          | 現状に合わせた取組内容にするため             | <u>敷地内に雨水浸透施設の設置を検討します。</u>                                                                            |

| NO.                                 | 計画掲載<br>ページ | 基本<br>施策 | 個別<br>施策 | 取組<br>区分 | 現行記載                                                                                                                   | 見直し理由                                                                                          | 修正後の記載                                                                                                                                |
|-------------------------------------|-------------|----------|----------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 【基本方針2】 人と自然が調和して豊かな恵みを得られるまちを目指します |             |          |          |          |                                                                                                                        |                                                                                                |                                                                                                                                       |
| 13                                  | P68         | 1        | 3        | 市        | 市内の小・中学生が本市の自然環境や生物多様性の重要性について学習する機会が得られるよう、持続可能な開発のための教育（ＥＳＤ）等の充実に取り組みます。また、理科教員の生物多様性に関する指導力向上を図るため、指導講座の開催などを検討します。 | より適した表現への修正。                                                                                   | 市内の小・中学生が本市の自然環境や生物多様性の重要性について学習する機会が得られるよう、持続可能な開発のための教育（ＥＳＤ）等の充実に取り組みます。また、 <b>教員</b> の生物多様性に関する指導力向上を図るため、 <b>研修会</b> の開催などを検討します。 |
| 14                                  | P68         | 1        | 3        | 市        | 林間学校やセカンドスクールにおいては、生徒が自然豊かな環境の中で自然や生き物の価値を体感しながら学ぶことができる機会を提供します。                                                      | 事業名称に変更があったこと及び実態に応じた修正                                                                        | <b>わくわく自然教室や日光移動教室</b> においては、生徒が自然豊かな環境の中で自然の価値を体感しながら学ぶことができる機会を提供します。                                                               |
| 15                                  | P69         | 1        | 4        | 市        | 市内の事業者の自然環境や生物多様性に対する優れた取組を市として認証し、広く公表する仕組み作りを検討するとともに、事業者が事業活動において生物多様性に貢献できる取組に関する情報発信を行います。                        | 市独自の認証・公表システムを0から構築することを目指すより、すでに主流化しつつある国の取組を軸に施策を展開することに注力したほうが各主体にとってのメリットがはるかに大きいと考えられるため。 | <b>「生物多様性のための30by30アライアンス」に参加し、市内緑地等の自然共生サイト認定を目指すとともに、市内事業者が事業活動において30by30目標の達成やネイチャーポジティブの実現に貢献できる取組に関する情報発信と取組の支援を行います。</b>        |
| 16                                  | P69         | 1        | 4        | 事業者      | 事業地や事業所内の緑化に当たっては、郷土種の利用など従来の生態系への配慮や水辺環境の整備など、地域の生物多様性の保全に貢献する緑化に努めます。                                                | 30by30目標の達成に向け、自然共生サイト認定の増加が期待されるため。                                                           | 事業地や事業所内の緑化に当たっては、郷土種の利用など従来の生態系への配慮や水辺環境の整備など、地域の生物多様性の保全に貢献する緑化に努めます。 <b>また、それらの自然共生サイト認定を目指します。</b>                                |
| 17                                  | P70         | 2        | 1        | 事業者      | 事業地や事業所内において、生物多様性の保全に貢献するため、緑化に努めます。                                                                                  | 30by30目標の達成に向け、自然共生サイト認定の増加が期待されるため。                                                           | 事業地や事業所内において、生物多様性の保全に貢献するため、緑化に努めます。 <b>また、それらの自然共生サイト認定を目指します。</b>                                                                  |
| 18                                  | P72         | 2        | 3        | 事業者      | 事業地や事業所内において、生物多様性の保全に貢献するため、緑化に努めます。                                                                                  | 30by30目標の達成に向け、自然共生サイト認定の増加が期待されるため。                                                           | 事業地や事業所内において、生物多様性の保全に貢献するため、緑化に努めます。 <b>また、それらの自然共生サイト認定を目指します。</b>                                                                  |

| NO.                               | 計画掲載<br>ページ | 基本<br>施策 | 個別<br>施策 | 取組<br>区分        | 現行記載                                                                                                                  | 見直し理由                                          | 修正後の記載                                                                                                     |
|-----------------------------------|-------------|----------|----------|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 【基本方針3】 循環型のまちを目指します              |             |          |          |                 |                                                                                                                       |                                                |                                                                                                            |
| 19                                | P88         | 3        | 2        | 市               | 本市のごみ・資源物を安定的に処理するため、府中市リサイクルプラザにおいては、設備の定期点検やメンテナンスを行い、安定操業に努めます。また、新しいリサイクルプラザの整備については、令和 9 年度（2027 年度）の稼働開始を目指します。 | リサイクルプラザの整備については、2度の不調により当面の間建て替えを見送ることとなったため。 | 本市のごみ・資源物を安定的に処理するため、府中市リサイクルプラザにおいては、設備の定期点検やメンテナンスを行い機能を維持し、安定操業に努めます。また、 <u>建て替えを含めた当該施設の在り方を検討します。</u> |
| 【基本方針4】 安全・安心・快適に暮らせる文化的なまちを目指します |             |          |          |                 |                                                                                                                       |                                                |                                                                                                            |
| 20                                | P99         | 2        | 2        | 市民・<br>市民団<br>体 | 雨水浸透施設や雨水貯留槽の導入を検討します。                                                                                                | 文言整理のため                                        | <u>敷地内</u> に雨水浸透施設や雨水貯留槽の設置を検討します。                                                                         |
| 21                                | PI02        | 4        | 1        | 市               | ごみやたばこのポイ捨ての禁止、喫煙禁止路線の周知、喫煙のマナー向上、ペットのふん尿の適切な処理など、環境美化の啓発活動を引き続き実施します。                                                | まちの環境の悪化を招く行為を禁止するため。                          | <u>過料徴収を実施し、</u> ごみやたばこのポイ捨ての禁止、喫煙禁止路線 <u>及び公衆喫煙所の周知</u> 、喫煙のマナー向上、ペットのふん尿の適切な処理など、環境美化の啓発活動を引き続き実施します。    |
| 22                                | PI03        | 5        | 1        | 市               | 府中市景観計画に基づく景観形成の目標及び方針を実現するため、景観協定、まちづくり誘導地区、地区計画などの活用を検討します。                                                         | 文言整理のため                                        | 府中市景観計画に基づく景観形成の目標及び方針を実現するため、景観協定、まちづくり誘導 <u>計画</u> 、地区計画などの活用を検討します。                                     |
| 23                                | PI03        | 5        | 1        | 市               | 浅間山周辺地区まちづくり誘導計画に基づき、同地区においては、緑の眺望景観や生態系に配慮した、緑豊かな環境とするため、緑地の整備を行うとともに、周辺の景観に調和した建築物や工作物の外観や形状等を誘導します。                | 文言整理のため                                        | 浅間山周辺地区 <u>については、</u> まちづくり誘導計画に基づき、緑の眺望景観や生態系に配慮した、緑豊かな環境とするため、周辺の景観に調和した建築物や工作物の外観や形状等を誘導します。            |
| 24                                | PI03        | 5        | 1        | 市               | 崖線の連続した緑の眺望景観を確保するため、緑地の整備を行うとともに、周辺の景観に調和した建築物や工作物の外観や形状等を誘導します。                                                     | 文言整理のため                                        | <u>崖線周辺地域については、</u> 崖線の連続した緑の眺望景観を確保するため、周辺の景観に調和した建築物や工作物の外観や形状等を誘導します。                                   |

| NO.                             | 計画掲載ページ | 基本施策 | 個別施策 | 取組区分 | 現行記載                                                                                                                   | 見直し理由                                                    | 修正後の記載                                                                                                                                                                         |
|---------------------------------|---------|------|------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 25                              | PI03    | 5    | 1    | 市    | 屋外広告物の設置などに当たっては、高さ、色や形などが周辺のまち並みと調和するデザインになるよう誘導します。                                                                  | 文言整理のため                                                  | 屋外広告物の設置などに当たっては、 <u>高さや色、形</u> などが周辺のまち並みと調和するデザインになるよう誘導します。                                                                                                                 |
| 26                              | PI04    | 5    | 2    | 市    | 本市の緑環境を象徴する馬場大門のケヤキ並木については、国指定天然記念物馬場大門のケヤキ並木保護管理計画に基づき、樹木診断、植樹帯の改修、周辺道路・建築物対策、後継木の育成など、将来にわたってケヤキ並木の良好な育成を図る取組を実施します。 | 令和7年度に保護管理計画の改定を行い、「第2次国指定天然記念物馬場大門のケヤキ並木保護管理計画」を策定したため。 | 本市の緑環境を象徴する馬場大門のケヤキ並木については、 <u>「第2次国指定天然記念物馬場大門のケヤキ並木保護管理計画」</u> に基づき、 <u>点検・診断や樹木の保護等の保護対策、日常や緊急対応等の維持管理、次世代木の育成、文化・教育やまちづくりにおける活用など、並木を守り、育て、次世代に確実に引き継いでいくための取組</u> を実施します。 |
| 【基本方針5】 協働・連携のための環境が整ったまちを目指します |         |      |      |      |                                                                                                                        |                                                          |                                                                                                                                                                                |
| 27                              | PI12    | 3    | 1    | 市    | 地場産農産物の地産地消や、食材を無駄なく使うこと、調理の時短や効率を上げることなどの取組を実践して学べる場として、「親子でエコクッキング」事業を展開します。                                         | 親子でエコクッキング事業休止のため                                        | 地場産農産物の地産地消や <u>食品ロスの削減、環境負荷の少ない調理方法等について、環境学習講座等を通じて普及啓発を行います。</u>                                                                                                            |
| 28                              | PI13    | 3    | 2    | 市    | 地球温暖化や自然環境の保全、循環型社会などに関する講座を開催し、地域のエコ・リーダーを育成するとともに、活躍の場を提供します。                                                        | 「エコ・リーダー」という固有名詞を現在使用していないため                             | <u>環境保全及び持続可能な社会の実現に向けた取組に関する講座を開催し、当該取組を自ら実践するとともに、その重要性や魅力を周囲に広く発信することで、地域全体の環境意識の向上と行動の促進を担う人材</u> を育成するとともに、その活躍の場を提供します。                                                  |
| 29                              | PI13    | 3    | 2    | 市    | エコ・リーダーの育成等を推進し、市・市民・市民団体・事業者・教育機関等のパートナーシップによる環境保全や環境学習への取組を推進します。                                                    | 「エコ・リーダー」という固有名詞を現在使用していないため                             | <u>地域全体の環境意識の向上と行動の促進を担う人材</u> の育成を推進するとともに、 <u>市、市民、市民団体、事業者、教育機関等の連携によるパートナーシップを基盤として、環境保全及び環境学習に関する取組を一層推進</u> します。                                                         |
| 30                              | PI13    | 3    | 2    | 事業者  | 従業員を講師として派遣するなど、エコ・リーダーの養成講座などに協力します。                                                                                  | エコ・リーダー養成講座は現在実施していないため                                  | 従業員を講師として派遣するなど、 <u>環境保全活動センター事業</u> に協力します。                                                                                                                                   |
| 31                              | PI14    | 4    | 1    | 市    | 環境白書として発行している「府中の環境」や各種パンフレット等により、市の環境行政について、市民に分かりやすく周知します。                                                           | 令和6年度より発行していないため                                         | 環境白書として <u>公表している「府中の環境」等の電子データをホームページに掲載し、</u> 市の環境行政について市民に分かりやすく周知します。                                                                                                      |

## 【指標変更予定一覧】

| 基本方針                                 | 指標                           | 指標の種類     | 変更内容      | 変更理由                 | 変更後                                                                                      |
|--------------------------------------|------------------------------|-----------|-----------|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針1<br>脱炭素型のまちを目指します               | 変更なし                         |           |           |                      |                                                                                          |
| 基本方針2<br>人と自然が調和して豊かな恵みが得られるまちを目指します | 生物多様性の価値や現状を理解している市民の割合      | 成果指標      | 目標値の変更    | 総合計画（後期）との整合性を確保するため | 【基準値】<br>2025年度／69.6％<br>【目標値】<br>2030年度／91.6％                                           |
|                                      | 農地面積                         | 参考指標・取組指標 | 目標値の変更    | 総合計画（後期）との整合性を確保するため | 【基準値】<br>2024年度／120ha<br>【目標値】<br>2029年度／110ha                                           |
|                                      | 認定農業者数                       | 参考指標・取組指標 | 目標値の変更    | 総合計画（後期）との整合性を確保するため | 【基準値】<br>2024年度／157人<br>【目標値】<br>2029年度／163人                                             |
| 基本方針3<br>循環型のまちを目指します                | 市民1人1日当たりの収集後資源化量            | 参考指標・取組指標 | 基本指標から除外  | 指標としてなじまないため         | 基本指標からは除外するが、参考値として今後も数値の把握を継続する                                                         |
| 基本方針4<br>安全・安心・快適に暮らせる文化的なまちを目指します   | 水質、大気、騒音・振動の環境基準適合率          | 成果指標      | 目標値の変更    | 総合計画（後期）との整合性を確保するため | 【基準値】<br>2024年／84.1％<br>【目標】<br>2029年／100％                                               |
|                                      | まちなみや景観がよく保全されていると感じている市民の割合 | 成果指標      | 目標・指標名の変更 | 総合計画（後期）との整合性を確保するため | 【新指標】<br>良好なまちなみや景観が保全・形成されていると感じている市民の割合<br>【基準値】<br>2025年／73.8％<br>【目標】<br>2029年／78.0％ |

|                                    |                                       |           |          |                      |                                                                                                         |
|------------------------------------|---------------------------------------|-----------|----------|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針4<br>安全・安心・快適に暮らせる文化的なまちを目指します | 一酸化炭素、二酸化炭素、浮遊粒子状物質の移動測定車「おおぞら号」による測定 | 参考指標・取組指標 | 基本指標から除外 | 指標としてなじまないため         | 基本指標からは除外するが、参考値として今後も数値の把握を継続する                                                                        |
|                                    | 市内の狭あい道路の割合                           | 参考指標・取組指標 | 目標値の変更   | 総合計画（後期）との整合性を確保するため | 【基準値】<br>2024年／8.88%<br>【目標値】<br>2029年／7.36%                                                            |
|                                    | 騒音・大気汚染などの公害に悩まされている市民の割合             | 参考指標・取組指標 | 基本指標から除外 | 総合計画（後期）の指標から外れたため   | 基本指標からは除外するが、参考値として今後も数値の把握を継続する                                                                        |
| 基本方針5<br>協働・連携のための環境が整ったまちを目指します   | 府中かんきょう塾に参加した人数（延べ人数）                 | 参考指標・取組指標 | 指標名の変更   | 総合計画（後期）との整合性を確保するため | 【新指標】<br>市が主催又は後援した環境に関する講座やイベントに参加した人のうち、環境意識が向上した市民の割合<br>【基準値】<br>2024年／81.3%<br>【目標値】<br>2029年・100% |
|                                    | 多摩川清掃市民運動参加者数                         | 参考指標・取組指標 | 指標名の変更   | 総合計画（後期）との整合性を確保するため | 【新指標】<br>まちの環境美化が図られていると感じている市民の割合<br>【基準値】<br>2024年／71.6%<br>【目標値】<br>2029年／75%                        |

※計画における指標総数29指標のうち、変更を行うものは10指標であり、その他の指標については現行のとおりとします。

※「総合計画（後期）」は第7次府中市総合計画後期基本計画を指します。

指標一覧（2027年度(R9)～）

| 基本方針                                  | 指標                                              | 基準値                      | 現状値                       | 目標値                     | 担当課     |
|---------------------------------------|-------------------------------------------------|--------------------------|---------------------------|-------------------------|---------|
| 基本方針 1<br>脱炭素型のまちを目指します               | 【成果指標】                                          |                          |                           |                         |         |
|                                       | 市内の温室効果ガス排出量                                    | 1210.2千t-CO2<br>(2013年度) | 935.9千t-CO2<br>(2023年度)   | 629.3千t-CO2<br>(2030年度) | 環境政策課   |
|                                       | 市内のエネルギー消費量                                     | 11935.0TJ<br>(2013年度)    | 10499.6TJ<br>(2023年度)     | 8354.5TJ<br>(2030年度)    | 環境政策課   |
|                                       | 民生家庭部門のエネルギー消費量                                 | 3787.0TJ<br>(2013年度)     | 3495.0TJ<br>(2023年度)      | 2726.6TJ<br>(2030年度)    | 環境政策課   |
|                                       | 【参考指標】                                          |                          |                           |                         |         |
|                                       | 高効率給湯器（エネファーム、エコキュート）の補助件数（累計）                  | 1562件<br>(2013年度)        | 1917件<br>(2025年度)         | 2500件<br>(2030年度)       | 環境政策課   |
|                                       | 太陽光発電システムの補助件数（累計）                              | 1359件<br>(2013年度)        | 2356件<br>(2025年度)         | 3900件<br>(2030年度)       | 環境政策課   |
|                                       | 蓄電池補助件数（累計）                                     | 173件<br>(2013年度)         | 1507件<br>(2025年度)         | 3500件<br>(2030年度)       | 環境政策課   |
|                                       | 既設窓の断熱改修補助件数                                    | 59件<br>(2013年度)          | 407件<br>(2025年度)          | 900件<br>(2030年度)        | 環境政策課   |
|                                       | カーボンオフセット事業CO2吸収量（複数年認証）                        | 84.2t-CO2/年<br>(2013年度)  | 1158.5t-CO2/年<br>(2013年度) | 1000t-CO2/年<br>(2013年度) | 環境政策課   |
| 基本方針 2<br>人と自然が調和して豊かな恵みが得られるまちを目指します | 【成果指標】                                          |                          |                           |                         |         |
|                                       | 生物多様性の価値や現状を理解している市民の割合                         | 69.6%<br>(2025年度)        | 69.6%<br>(2025年度)         | 91.6%<br>(2030年度)       | 環境政策課   |
|                                       | 生物多様性や自然環境の保全につながる行動を始めている市民の割合                 | —                        | 26.1%<br>(2025年度)         | 30%<br>(2030年度)         | 環境政策課   |
|                                       | 東京都レッドリスト（本土部）2020版掲載種の市内確認種数                   | 10種<br>(2022年度)          | 9種<br>(2025年度)            | 10種<br>(2030年度)         | 環境政策課   |
|                                       | 緑被率                                             | 29.52%<br>(2015年度)       | 29.84%<br>(2025年度)        | 30%<br>(2028年度)         | 公園緑地課   |
|                                       | 【参考指標】                                          |                          |                           |                         |         |
|                                       | 府中水辺の楽校事業 イベント参加人数（累計）                          | 204人<br>(2019年度)         | 61人<br>(2025年度)           | 350人<br>(2030年度)        | 環境政策課   |
|                                       | 小・中学生に対する自然環境教育の実施件数                            | 14回<br>(2019年度)          | 7回<br>(2025年度)            | 20回<br>(2030年度)         | 環境政策課   |
|                                       | 農地面積                                            | 120ha<br>(2024年度)        | 117ha<br>(2025年度)         | 110ha<br>(2029年度)       | 産業観光課   |
|                                       | 認定農業者数                                          | 157人<br>(2024年度)         | 162人<br>(2025年度)          | 163人<br>(2029年度)        | 産業観光課   |
| 基本方針 3<br>循環型のまちを目指します                | 【成果指標】                                          |                          |                           |                         |         |
|                                       | 市民1人1日当たりの燃やすごみ排出量                              | 1人1日410 g                | 1人1日382 g<br>(2025年度)     | 1人1日356 g<br>(2027年度)   | 資源循環推進課 |
|                                       |                                                 |                          |                           | 1人1日353 g<br>(2032年度)   |         |
|                                       | 最終処分場での埋立処分量                                    | 0 t<br>(2021年度)          | 0 t<br>(2025年度)           | 0 t<br>(2032年度)         | 資源循環推進課 |
|                                       | 【参考指標】                                          |                          |                           |                         |         |
|                                       | 市民1人当たりの年間粗大ごみ排出量                               | 1人年間8.22kg以下<br>(2021年度) | 1人年間6.38kg<br>(2025年度)    | 1人年間7.46kg<br>(2027年度)  | 資源循環推進課 |
| 基本方針 4<br>安全・安心・快適に暮らせる文化的なまちを目指します   | 【成果指標】                                          |                          |                           |                         |         |
|                                       | 水質、大気、騒音・振動の環境基準適合率                             | 84.1%<br>(2024年度)        | 91.7%<br>(2025年度)         | 100%<br>(2029年度)        | 環境政策課   |
|                                       | 良好なまちなみや景観が保全・形成されていると感じている市民の割合                | 73.8%<br>(2025年度)        | —                         | 78.0%<br>(2029年度)       | 計画課     |
|                                       | 【参考指標】                                          |                          |                           |                         |         |
|                                       | 市内の狭あい道路の割合                                     | 8.881%<br>(2024年度)       | 8.81%<br>(2025年度)         | 7.36%<br>(2029年度)       | 道路課     |
| 基本方針 5<br>協働・連携のための環境が整ったまちを目指します     | 【参考指標】                                          |                          |                           |                         |         |
|                                       | 府中水辺の楽校参加者延べ人数（開催回数）                            | 204人（5回）<br>(2019年度)     | 61人（3回）<br>(2025年度)       | 350人<br>(2030年度)        | 環境政策課   |
|                                       | 市が主催又は後援した環境に関する講座やイベントに参加した人のうち、環境意識が向上した市民の割合 | 81.3%<br>(2024年度)        | —                         | 100%<br>(2029年度)        | 環境政策課   |
|                                       | まちの環境美化が図られていると感じている市民の割合                       | 71.6%<br>(2024年度)        | —                         | 75%<br>(2029年度)         | 環境政策課   |

【基本指標から除外したが、参考値として今後も数値の把握を継続する指標】

- ・市民1人1日当たりの収集後資源化量
  - ・騒音・大気汚染などの公害に悩まされている市民の割合
  - ・一酸化炭素、二酸化窒素、浮遊粒子状物質の移動測定車「おおぞら号」による測定
- ・府中かんきょう塾に参加した人数（延べ人数）
  - ・多摩川清掃市民運動参加者数